



平成22年

2月号



あながわはなぞのようちえん

園だより

今月の「ののさま」のことは

ぜんじょうせいじゃく
禅定静寂

こころ静かに、自らを見つめて生活しよう。

今月の予定



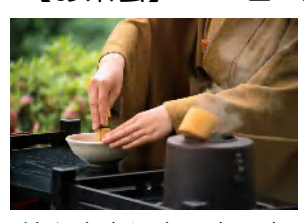
日	曜	活動内容	保育	体操教室			給食
				長	中	少	
1	月	振り替え休日	休園				
2	火	思い出遠足(たてわり保育)	一日				
3	水	節分	一日				
4	木	個人面談	半日				
5	金	個人面談	半日	○			
6	土	おやおや活動(親子運動)	休園				
7	日		休園				
8	月	個人面談	半日				
9	火	個人面談	半日			○	
10	水	年中組インターナショナルプール	一日				
11	木		休園				
12	金	幼稚園開園記念日	休園				
13	土		休園				
14	日		休園				
15	月	年長組『お茶会』	一日				
16	火	観劇会「人形バラエティショー」	一日	○		○	
17	水	涅槃会(ねはんえ) 保護者園舎清掃日	半日				
18	木	年中組お茶のお作法	一日				○
19	金	年少組冬たんけん!	一日	○			
20	土		休園				
21	日		休園				
22	月	2月生れのお誕生会(1:00~)	一日				
23	火		一日	○		○	
24	水	年長組インターナショナルプール	一日				
25	木	一日入園(在園児休園)	休園				
26	金	避難訓練	一日			○	○
27	土		休園				
28	日		休園				

【節分】 3日(水)

本堂に集まり、園長先生のお話を聞いた後、豆まき・鬼さんと記念撮影など、楽しい行事です。また、子どもたちが一年で一番良い子になる日でもあります。



【お茶会】 15日(月)



年中組のときから2年間「お茶のお作法」では、お菓子のいただき方、お茶のいただき方、お辞儀の仕方、感謝の心の持ち方表し方、歩き方、などいろいろです。

【涅槃会】 17日(水)

お釈迦様の亡くなった日です。本堂に集まり、お涅槃の大きな掛け軸を見ながらお参りをします。園舎のとなりの大きな涅槃像にもお参りに行きます。お供物を差し上げます。

【一日入園】 25日(木)

平成21年度の新入園児の一日入園・入園準備会・教材配布を行います。在園児は休園となります。

【ハイチ地震義援金ご協力のお願い】

テレビでも報道されています悲惨な状況の被災地に、千葉市幼稚園協会から日本赤十字社、ユニセフ等をとおして送らせていただきます。義援金にご協力いただける方は、2月2日~8日の間幼稚園玄関に箱を置いておきますので、お子様に入れさせていただきます。不要の封筒などに入れたほうが良いでしょう。一口100円(何口でも可)記名不要です。

個性と社会性と集中力

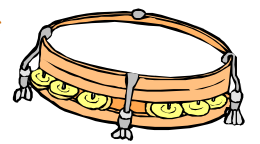
楽しいおさらい会を終えることができ、ありがとうございました。1人1人の子どもたちがそれぞれ成長した姿を見せてくれました。みなさんもお子さんの姿を見て、実感されたことと思います。



私がとても印象に残ったのは、音楽に合わせて演じるオペレッタでした。オペレッタの意味からすると子どもたちは歌わなくてもいいのですが、歌が流れると大きな声で歌う子がいました。先生方が作ったおさらい会を120倍、120%楽しむお手紙にも書いてあった通り、子ども一人ひとりの成長を大切にさせていただきに、音楽が流れて自然に歌いだす子にはそのまま歌わせていました。

とかく出来栄ばかりに目をやりがちで、うまい下手で判断すると、一人だけ大きな声で歌っているのは、決していいとは言えないのかもしれませんが。その反面、うちの子は個性を尊重して育てたいといいます。矛盾しているではありませんか。音楽に合わせて歌うのはその子の個性です。自然と体が動いて、歌を歌いだす、素晴らしい個性だと思います。それを担任が大切に育ててくれているなあと、感心をしました。

それでは、個性を尊重するというのを履き違えて、自由気ままかということ、そうではありません。合奏を見ていたら、一生懸命隣の子を見たり、周りの音を聞きながらリズムを合わせようとする姿がありました。それも、年齢とともに周りのお友だちとの協調性が高まっていく姿が見られ、明らかに協調性・社会性というものが年齢に応じて成長していることを見せてくれました。



個性と社会性とは相反するものようですが、肝心なのは場所をわきまえるということだと思います。メリハリをつけられるといいと思います。それは集中力につながります。遊ぶ時は遊ぶ、勉強する時は勉強に集中できる、素晴らしい力を身につけてあります。

おさらい会本番の三日前ぐらいまでは、これでできるだろうかと思えるほどだったそうです。それが、わずか二~三日の間にきちんとできるようにしたのです。これも、集中力が身についている証だと思います。まさに、今年保育の集大成を見せてもらったおさらい会でした。

今月の保育



単元	保育のねらい	活動	予想される子どもの状態と対応
年長組	・言葉遣いや、身の回りの自分のことがきちんとできるかを確認し、見直しながら生活する。	「生活習慣を、見直そう！」	「おさらい会」も年長になってから成長した姿がそれぞれに発揮されていました。積極的で、友だちからのアイデアや刺激、友だちと一緒に成し遂げた楽しさは、知恵、創造力を育んだ体験として、これからも自信や行動力となることでしょう。小学校への期待と共に、不安を抱くことがあるでしょうが、ご家族が神経質にならないで大丈夫のようです。
	・友だちと、心ゆくまで遊びを楽しみ、つながりを深める。	「みんなで、ドッチボール！」	
年中組	・今まで経験してきたことから、自信をもっているいろいろな活動に取り組んでいく。	「みてみて!にこにこプール!、背中がピッ!とお茶のおけいこ」	もうすぐ一番大きい組という意識、小さい子に優しくしようと言う意識などがみられ、その姿を認めてあげると成長の力になる時期です。お互いの気持ちも考えられるようになり、小さい子やお友だちに喜ばれることが嬉しいようです。ここで大切なのは、誉めて認めて、お兄さんお姉さん扱いをしてあげることです。この伸びるチャンスをしっかりとつとめてあげましょう。
	・友だちと一緒に優しく強い心で、節分の行事に参加する。	「ぼくの私の、〇〇鬼を追い出そう！」	
年少組	・年長、年中児と一緒に遊ぶ中で、憧れや大きな組になることへの期待をもつ。	「まちにまった、春たんけん！」	「もうすぐ年中組」という憧れを抱いています。お兄さんお姉さんをじっと見て、仲間に入っていきたくも多くなりました。背伸びして付いて行こうとしたり、時には、断られること、また、勇気をだして「イヤ」と言うことなど、柔軟な幼児期に、コミュニケーションを育む体験をたくさんできると良いですね。友だちとのかかわりがうまくなると、さらに、自分の力を伸ばし発揮できるようになります。
	・友だちと言葉のやりとりを楽しみ、伝え合える嬉しさを感じる。	「おこりんぼう鬼、甘えん坊鬼、みつけた!!」	

【遊具工事のお知らせ】

子どもたちの環境整備のために、園庭周囲に大型の木製遊具を設置いたします。つきましては、2月早々から大師堂・くすの木のお城周辺から基礎工事を始めさせていただきます。工事は、園舎建設でも実績のある業者さんですので、子どもたちの安全第一、そしてできるだけ保育に支障のないように進めてください。

イメージは、右の絵をご覧ください。大師堂から右手の工事は、春休みにかけての工期となる予定です。

